



学習発表会

十一月六日、待ちに待った「学習発表会」が行われた。今年も、観客は例年どおりだったが、展示品は例年よりも少なかった。その中でも一番僕が気に入ったのは、ピロウの家の「ビーズアート」だ。とても大変な作業だと思うが、きつと完成したらとても達成感がありそうだからやってみよう。

舞台発表は、小学二年生の「はじめのあいさつ」のおかげで、少し緊張が和らいだ。しかし、僕たち六年生の劇「すず物語」の時はとても緊張した。ダンスは思うように踊れなかったかもしれないが、劇のほうはかなりうまくいったと思う。

他の学年の発表もとても上手だった。まず、二年生の「音楽ヒーロー参上☆」はとてもにぎやかだった。二年生が発表していた「BINGO」は僕も知っていて、音楽にのって手拍子をすることができた。

次に、中学生のプレゼンテーションでは、知っていることもあったが、Rさんの「クジラについて」の発表は、初めて聞くこともあり、とても興味があった。また、三線「島人の宝」もとても気に入った。悪石島では「島人の宝」を、一緒に過ごした仲間が島立をするときに流す曲なので、一緒に歌うことができた。

そして、学習発表会で一番の見せ場であり、心に残っていることは、全体劇「夢をかなえるゾウ」だ。セリフは覚えていたが、動きが多く、劇中の「ギャグコーナー」はとても緊張した。六年生は全員舞台上に出て、「やぎ」のまねをし、中学一年生のEさんはことわざを動きで表現するというお題が出された。録画していたものを見てみるとかなりすべっていたらしい。来年も、今回のようにみんな協力して、素敵な学習発表会にしたい。



三線「島人の宝」



劇「すず物語」

小学六年 D・H

ソフトボール大会

れた。

今年、初めてソフトボール大会が行われた。大会には、児童生徒、先生、島民の方々、約二十五名が参加した。ところが、プレイボール前に雨が降りだし、開催されるかとても不安に思った。しかし、五分程で無事やみ、始まるまで白熱した戦いが繰り広げられた。僕はこのソフトボール大会で、特に印象に残っていることがある。試合中、ソフトボールの経験がない人に的確なアドバイスをしてくださったSさんの姿だ。アドバイスを受けた人は、見事なヒットを打っていた。この大会を心待ちにしている人は多くいたが、島の方々のソフトボールの知識にはとても驚かされた。



ボールをよく見て

これまで、コロナ禍でなかなか島民の方と関わる機会がなかったが、このソフトボール大会をきっかけに島民の方といろいろな話をする事ができた。そして、試合で点数が取れなくても、誰かがエラーやミスをした、みんな楽しそうに、僕も思い切りプレーすることができた。後日、大会に参加した中学生に感想を聞いた。「ソフトボールは投げるのに苦戦したが、ヒットを打ったのでよかった。」(三年 Rさん)「ヒットを打ったのでよかった。」(一年 Eさん)

僕は小学生の時から野球に関わりがあったため、チームを引っ張ることができたと思う。そして何より、試合に勝つことができてうれしく、また次も頑張ろうと思っただ。みんな楽しそうだったので、来年、もしくは今年もまたプレーしたい。

最後に、次回のソフトボール大会でもっと良いプレーができるように、自主練習に励みたい。



ソフトボール大会の様子

中学二年 S・A

おいしいなあ

十一月十一日、この日は学校の一大イベントである『収穫祭』があった。今年も例年より、芋の収穫量(一四六個)は少なかったが、おいに盛り上がる事ができたと思う。また、今年には新型コロナウイルスの感染防止のため島民の方々を招待することができなかったが、児童生徒の保護者の方々は一緒に食べる事ができた。



作り始めよう。エイエイオー！！

今年も、僕にとって小学校生活最後の収穫祭で、いつも以上にやる気にあふれていた。そして、三年間した『イモ洗い部隊』も今年で最後…。今回は、小学二年生に引き継げるように、最初からいねいに教えていった。おいしい焼き芋を作るために、イモ洗いは、たわしで傷つけないように、でも、しっかりと汚れを落とす。そして、新聞紙を水でぬらし、水が垂れない程度にしぼってイモを包むとおいしい焼き芋ができる。来年はついに芋料理を作ることができると、一・二年生に『イモ洗い部隊』を引っ張ってほしい。

毎年収穫祭はあるが、小学校最後の収穫祭で作った焼き芋や芋料理は、格別においしく感じた。食べている時に、「お芋が甘くておいしい」「よく焼けているね」という言葉を聞くことができ、とてもうれしかった。来年は中学生として、難しい仕事が次々と来ると思う。だから、「イモ洗いに慣れすぎて、豚汁が上手く作れない」なんてことがないように頑張りたい。また、下級生も引っ張っていきけるようにしたい。来年の収穫祭は島民の方とも一緒にやりたい。



いただきます！！

小学六年 Y・H